



長野県林業総合センタ - 塩尻市片丘 5739
Nagano-prefectural Forestry Research Center

TEL 0263-52-0600

FAX 0263-51-1311

長野県のサクラ

キ-ワ-ド: サクラ、開花、分布

サクラは、春の到来を告げる代表的な花として平安時代から日本人に親しまれ、各地のお花見が毎年放映されるなど、日本の春には欠かせない風景となっています

長野県の山で見られるサクラ

日本に自生するサクラは、一般的には9種類とされています。このうち県内の山野にはオオシマザクラを除く8種類が自生しています。山野に自生するサクラの代表である「ヤマザクラ」は、県南部にしか生育しておらず、県内で俗にヤマザクラと呼んでいるサクラは「カスミザクラ」であることが多いようです。

表 - 1 長野県の山に自生するサクラ

種名	花の特徴	県内の自然分布	標準的な開花時期		
			当センタ-	自生地	多摩森林科学園
ヤマザクラ	赤褐色の新葉とともに花が咲く	木曽南部・下伊那	-	4/中下旬	4/上旬
オオヤマザクラ	花の色が濃い	全県	4/下旬	4/下～5/中旬	4/中旬
カスミザクラ	緑色の新葉とともに花が咲く	全県	5/上旬	4/下～5/中旬	4/中下旬
エドヒガン	他の桜より早く花が咲く	木曽・下伊那	4/中下旬	4/上～5/上旬	3/下旬
マメザクラ	樹高が低く開花時期も早い	佐久・南信	4/中下旬	5/上中旬	3/下旬
タカネザクラ	高い標高域に分布	亜高山・高山帯	-	5/中～6/中旬	-
チョウジザクラ	花が小さく、萼筒が長い	全県	4/中下旬	4/中～5/上旬	3/下旬
ミヤマザクラ	緑の葉にまじって花が咲く	全県	-	5/中～6/中旬	5/上旬

いろいろなサクラ

日本人になじみの深いサクラは種の変異が大きく、変わった花を咲かせるものも多く見られます。また種の交配によっても新しい品種が創られ、現在では300種類以上の品種があります。

このうち県内でもなじみの深いものや代表的なものいくつかを表-2にまとめました。

表-2 サクラの主要な園芸品種

種名	特徴	系統	標準的な開花時期	
			当センター	多摩森林科学園
ソメイヨシノ	全国に植栽された代表的なサクラ	イトヒガン×オオシマザクラ	4/中下旬	4/月上旬
コヒガンザクラ	高遠城址公園が知られる	マメザクラ×イトヒガン	4/中旬	3/下旬
シダレザクラ	枝が枝垂れる	イトヒガン	4/中下旬	4/月上旬
フゲンゾウ	八重桜の代表の一つ	サトザクラ	5/月上旬	4/中下旬
カンザン	八重桜の代表の一つ	サトザクラ	5/月上旬	4/中下旬
ギョイコウ	緑色の花を付ける	サトザクラ	5/月上旬	4/中下旬
ジュウガツザクラ	秋から春まで断続的に咲く桜	ヒガン×?	4/中旬	3/下旬

サクラの開花前線

サクラの花芽は、前年の夏に作られそのまま休眠します。その後、秋から冬の間一定期間低温にさらされることを経験して休眠から目覚め、春になって温度が上昇してくるとともに花芽が大きくなって開花します。日平均気温が10くらいになるころが開花日となります。



ソメイヨシノ

このため、長野県のサクラは4月上旬に南部から咲き始め、4月中旬頃には松本や長野などの平野部で咲き始めます。その後徐々に標高の高いところや緯度の高いところ

図 平均的なソメイヨシノの開花前線

へ移動していき、北信地域が開花を迎えるのは4月の下旬になります。

ちなみに全国ニュースにもなるサクラの開花は、本州・四国・九州ではソメイヨシノの開花日を表しています。開花というのは、花が数輪咲いた状態を呼んでおり、長野県内では開花から5日くらいで満開となります。こうしたサクラの開花予想は、1961～1990年までの実際の開花日と気温のデータを基準として開花に必要な条件を推定した後、その年の各地の気温データを加えた複雑な式により計算しています。

担当者 育林部 小山泰弘